2023　年度　授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)		科　目　区　分	その他	授業の方法	講義
科　目　名	放射線総合学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎901教室
担 当 教 員	吉田　昌裕	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

これまでに学んだ全分野の基礎的知識の統合化をはかり、理解度を再確認するために学習する。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(100%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエロー・ノート　臨床編　4th edition　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

診療放射線技師国家試験の過去問題を繰り返し説くことで、国家試験の出題傾向をつかみ、国家試験問題を解くことに慣れてください。
また、わからないことは図書を利用し調べるように努めてください。

《履修に当たっての留意点》

授業中は自由に質疑やコメントを歓迎します。積極的な意見交換を行いましょう。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線化学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線化学		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線物理の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線物理		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療画像検査学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	診療画像検査学		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	エックス線撮影技術学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	エックス線撮影技術学		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学検査技術学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	核医学検査技術学		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線治療技術学		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	医用画像情報学		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎医学大要の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学大要		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎医学大要の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	基礎医学大要		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線生物学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線生物学		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用工学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	医用工学		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線計測学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線計測学		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療画像機器学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	診療画像機器学		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	画像工学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	画像工学		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線安全管理学の基礎的知識の統合化をはかる	配布資料	授業で配ったプリントをよく予習・復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	放射線安全管理学		